
近代文化遺産に関する研究会

鉄道遺産の今後（仮題）

— Railway Heritage in the Future (Tentative title) —

主催：独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所

保存修復科学センター 近代文化遺産研究室

日時：平成26年11月7日（金）10:20-12:00（受付開始10:00）

会場：東京文化財研究所 地階セミナー室

開催趣旨

講演いただくアルフレッド・ゴットバルト博士は、ドイツ技術博物館に所属し、長年、ドイツ及びヨーロッパにおける鉄道遺産保護の専門家として活躍されています。

今回の来日では、ゴットバルト氏の知見を得ながら、日本国内にて現地調査を実施し、日本における鉄道遺産の今後の保存技術や活用方法についての研究を共に進めます。本講演は、この長年に渡る共同研究活動の一環として開催するものです。

鉄道遺産の保存修復におきまして、有意義な情報共有と意見交換ができればと考えております。

プログラム

10:20-10:30 開会挨拶 Opening

10:30-12:00 鉄道遺産の今後について（仮題）

Railway Heritage in the Future (Tentative title)

アルフレッド・ゴットバルト Dr. Alfred Gottwaldt

（ドイツ技術博物館 鉄道遺産 Rail Transport, German Museum of Technology）

12:00-12:15 質疑応答 Questions and Answers Session

12:15-12:20 閉会挨拶 Closing

参加をご希望される方はEメールにて、氏名・所属機関・連絡先（Eメール アドレス・住所・FAX番号）を明記の上、11月4日（火）までに hohi_ikeda@tobunken.go.jp（小林芳妃）へお申し込みくださいませ。